

## 目的

- 住民主体の活力ある地域づくりの取組を維持・増加させていくため、市町村、地域づくり支援団体、県などの関係者が一緒に、現状認識を共通化し、県内外の取組や事例に学びながら、地域の実情に応じた取組の方向性等について考える。
- R8年度は、地域づくり人材の確保に向け、外部人材の活用により地域が活性化した優良事例を学ぶとともに、地域にとって有用な外部人材等について考える。

## 事業内容

- (1) テーマ及び実施回数  
地域おこし協力隊、集落支援員をテーマに各 1 回
- (2) 参集者  
市町村、地域振興局、地域づくり支援団体、外部人材、地域住民
- (3) 内容（想定）
  - ①優良事例の紹介（発表者：地域住民、外部人材）  
→ 受け入れ検討～地域の変化までの経緯、乗り越えた課題等
  - ②意見交換（地域にとって有用な外部人材等を呼び込むにはどのような取組が有効か【仮】）
- (4) 実施時期（予定）  
6月～7月

【参考】R7年度の様子

